

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	パラディン	Lv.1:	アコライト	レベル	21
サポートクラス	フォーキャスター	Lv.1:	セージ	性別	?
称号クラス				年齢	?
種族	ディーバ			境遇	放浪者
出自(効果)	救済			目標	好奇心

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	29	9	10	27	9	34	9
ボーナス	9	3	3	9	3	11	3
クラス修正	1	1	2	1	1	2	0
他修正							
能力値	10	4	5	10	4	13	3

HP	206
MP	192
フェイト	10

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	軍略家の指揮棒	至近	-1	3					
左手	ブーストシールド		0	0	0	9	0	-1	0
頭部	軍略家の三角帽子					2	1		
胴部	ヘビープレート				-1	19	0		-4
補助	ワイバーンマント					7	2		-1
装身具	軍略家の駒								
能力値			4	0	5	0	13	9	15
スキル									
その他	装備リク効果:知力判定+1D								
総計(右)			3	3					
総計(左)			4	0	4	37	16	8	10
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	10			10	+ 3 d
アイテム鑑定	10			10	+ 3 d
魔術判定	10			10	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
神性の宝石	
ハイMPポーション	
ハイHPポーション	
万能薬	
冒険者セット	

現在重量: 19
 最大重量: 29
 所持金: 92702
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ディーバ:エルダ	★							
効果:	スキルコスト-1(最低1)、フェイト-1。計算済み							
プロテクション	○	1	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	ダメージ-5D+10							
ワイドプロテクション	★	3	プロテクション		自身	自動		
効果:	プロテクションを対象:範囲(選択)に							
フィールドプロテクション	★		プロテクション		自身	自動	1/1	
効果:	対象場面選択、射程視界							
アフェクション	★		DR直後	20m	単体	自動	1/1	
効果:	ダメージ0							
チェックメイト	○	1	DR直前	20m	単体	自動	1/1	
効果:	対象の与ダメージを+5D+15。ダメージは自分が振る							
ブランドームーブ	◇	4	判定直前	20m	単体	自動	1/1	
効果:	対象の命中判定-3D							
ストラテジウム	★	2	効果参照		自身	自動		
効果:	判定:魔術、対象:単体のフォーキャスターを対象:範囲(選択)に変更							
	1							
効果:								
クイックヒール	★	4	インシテグ		自身	自動	1/1	
効果:	ヒール使用							
ヒール	★	3	Xジャー	20m	単体	魔術		
効果:	回復3D+70							
レイズ	★	9	Xジャー	20m	単体	魔術		
効果:	戦闘不能回復 HP2D 行動済み							
	1							
効果:								
エフィシエント	○		パッパ					
効果:	ダメージで効果を定める魔術(攻撃・回復・ダメージ増加・軽減)に+10。計算済み							
グランドマスター	★		パッパ					
効果:	フォーキャスターのスキルコスト-2(最低1)計算済み							

ハノンが誇るバカ達の一人、戦バカ。
 国家間の戦争だろうが政治家の舌戦だろうがチンピラのケンカだろうが、力と力のぶつかり合いが大好き。
 風の時代に戦禍を呼び寄せる「死神」と思われ嫌われてエリンを追放された後、
 異世界を転々としながら様々な形の戦いに首を突っ込んで楽しんできた。
 トウキヤンペーン最終回にてハノンの噂を聞きつけて仮の姿で同行するが、
 今まで見たことも無い絆の力に感銘を受け、今後も楽しめそうだとハノンのギルドハウスに居座るようになった。
 長身に中性的な美形の酒好きで、冒険者の仕事が無いときは日がな一日飲み歩いて古今東西の英雄譚を語っているらしい

ある時は一國の軍師として。またある時は邪悪に立ち向かう英雄達の指南役として。
 私は常に戦火の下に身を置いてきた。
 それもひとえに人々を正しく導き、武をもって災いを鎮めるため……
 表向きはそういうことになっている。その方が威厳がありそうだし。

此度、なんとも不思議な情報を得た。
 懐かしき故郷、エリンの地で異界の者が暗躍しているというのだ。
 しかし……世界を飲み込まんとする邪悪に、彼の地の者はなぜ誰も気付かない？
 人々はおろか、神界の住人までもがまるで何事も無かったかのように平穏を謳歌している。
 これもアージアンとやらの力なのか。実に興味深い。

これでは破滅を止める者は誰も……おや、居るではないか。運命に抗う小さき者たちが。

